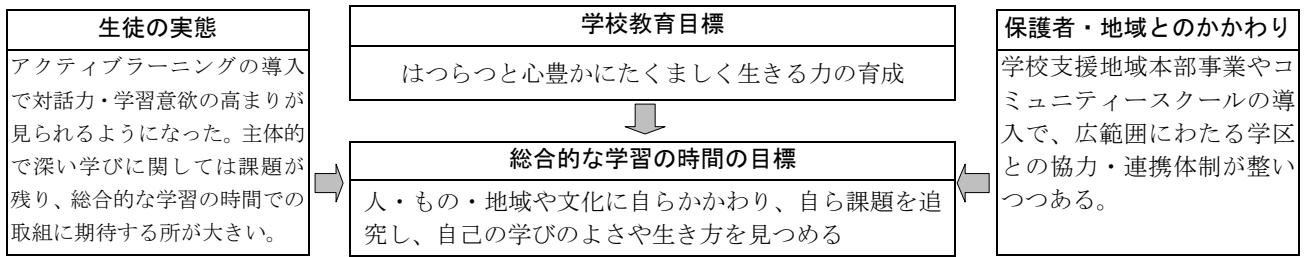
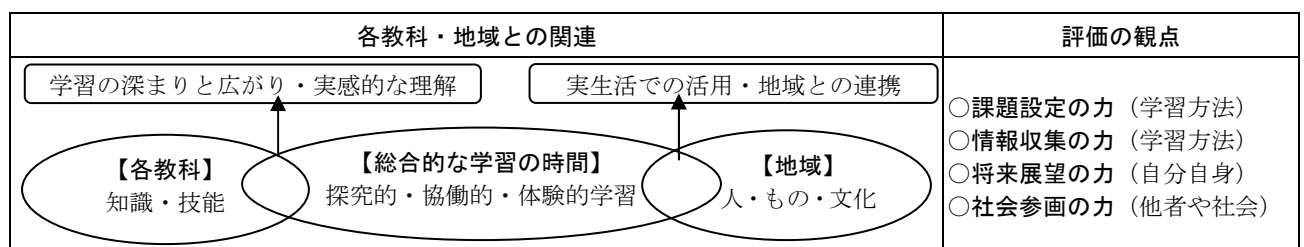


平成29年度 総合的な学習の時間 全体計画



育てようとする資質や能力及び態度		内 容		
学習方法	学習対象	学習事項	学習事項	
○興味・関心に基づく課題を見つけ、それを総合化しながら追究する。 ○相手や目的、意図に応じて、論理的に表現する。	人間・社会	○ボランティア ○命の尊さ	○ボランティア体験学習 ○広島や沖縄の訪問を通した平和学習	
○学習対象やまわりの環境に対してのかかわり方を深める。 ○自己の将来を考え夢や希望をもつ。	キャリア	○職業選択と社会貢献 ○自己との対話	○職業調べ・高校調べ ○職場体験学習 ○夢や適性と職業の選択	
○異なる意見や他者の考えを受け入れ協働して課題を解決する。 ○課題解決に向けて社会活動に参画する。	コミュニケーション	○他者とのかかわり ○将来の自分の創造	○自己分析と他者理解 ○大人へのステップ ○面接における自己表現	
	地域・環境	○地域の環境や文化と生活	○地域の良さの再発見 ○民泊体験を通した他地域理解	

学習活動 注：プログラミング学習は一部技術科として設定		
1 年（50時間）	2 年（70時間）	3 年（70時間）
【キャリア】20 ○職業調べを通して、自己の夢や適性と進路との関係を探ろう。 【プログラミング学習】8 ○人型ロボットの制御体験活動を通して、プログラミング的思考力を養おう。 【選択型プロジェクト】22 ○身近な生活の中からテーマを見出し、課題解決に向けて、企画・運営・評価を主体的に行なおう。	【人間・社会】14 ○広島平和学習を通して戦争の悲惨さと命の尊さを学ぼう。 【キャリア】30 ○職場体験学習を通して、働くことの意義と自己の適性を見つめ、地域で働く人の生き方を考えよう。 ○高校調べを通して、自己の夢や適性と進路との関係を探ろう。 【プログラミング学習】8 ○人型ロボットの制御体験活動を通して、プログラミング的思考力を養おう。 【選択型プロジェクト】18 ○身近な生活の中からテーマを見出し、課題解決に向けて、企画・運営・評価を主体的に行なおう。	【人間・社会】10 ○ボランティア活動を企画・運営し、社会貢献への実践力を身につけよう。 【キャリア・コミュニケーション】14 ○自己との対話や他者とのかかわりを通して、将来の自分を創造しよう。 【地域・環境】20 ○修学旅行での民泊や訪問先の体験を通して地域に根ざした文化・環境・歴史を知ろう。 【プログラミング学習】8 ○人型ロボットの制御体験活動を通して、プログラミング的思考力を養おう。 【選択型プロジェクト】18 ○身近な生活の中からテーマを見出し、課題解決に向けて企画・運営・評価を主体的に行なおう。



総合的な学習の時間 プロジェクト学習の進め方
～共通の目的の達成に向けた多様な人材で構成されたチームによる活動～

○プロジェクト学習の目的

- ①調査活動、体験活動、制作活動を中心に学習を進める。
- ②企画・運営・評価を主体的、協働的に進める。
- ③目的意識や問題意識に関わる自分の思いを実現する。
- ④社会活動によって作品や研究報告書を活かす実践活動をする。
- ⑤汎用的能力を体験を通して身につける。
- ⑥ R-PDCA サイクルに沿って活動を積み上げる。

○学習の流れ

全学年共通 選択型プロジェクト学習 (各学年4名～3名でチームを編成)			
	主体的な学び	協働的な学び	深い学び
R	課題決定に意見を出す	課題を協働で決める	視点を工夫する
	先行研究の調査、簡単な調査、学習課題の決定を行い、自分たちの学習でどのような学びをすればよいのかについて大きな見通しをもつ。		
P	具体的な目標決定	協力して計画を立てる	計画書を作る
	インターネットなどで活用(または体験や訪問など)して簡単な調査を行い、学習したいことをウェブマップマップを使って書き出す。そして、目標をチームで共有化する。(活動の展開によっては目標の変更を修正をしていく)		
D	積極的に活動に取り組む	協働で課題を解決する	アイデアを表現する
	調査研究、実践交流、体験活動を行い、プレゼンテーション資料を作成する。(インタビュー、アンケート、写真、動画など資料の収集)		
C	プロジェクト評価(自己)	相互評価(成果と課題)	評価レポートの作成
	自己評価、相互評価、プロジェクト評価を行う。(ポートフォリオ形式で保存しておく)プロジェクトそのものを振り返り成果と課題にまとめる。		
A	改善案を作成	分担して報告書の作成	今後の課題を見いだす
	改善案の作成・実行、学習の振り返りを行い、実施段階でうまくいかなかった活動の改善案を作成し、次年度につなげる。		

○必修型プロジェクト学習(学年別) 短期活動 ☆新設：プログラミング学習

学習内容	担当学年
・高校について知ろう ～科の特色・高校別調べ学習～	1年
・職業調べ ～働くことの意義～	1年
・広島平和学習 ～命の尊さを学ぼう～	2年
・職場体験学習 ～働くとは～	2年
・沖縄体験学習 ～地域に根ざした文化・環境・歴史を知ろう～	3年
・ボランティア活動 ～地域清掃を企画・実施してみよう～	3年
・プログラミング学習 ～プログラミング的思考力を養おう～	全学年

平成29年度「総合的な学習の時間」年間指導計画 第1学年

目標	人・もの・地域や自然に自らかかわり、自ら課題を追究し、自己の学びのよさや生き方を見つめる	
学習活動 月	必須型プロジェクト学習 【キャリア】【コミュニケーション】【地域・環境】【プログラミング学習】	選択型プロジェクト学習 【地域・環境】
4月		
5月		
6月	プログラミング学習 基礎編 人型ロボットのプログラミングの基礎を学ぼう ☆一部技術科の授業として設定	課題別チーム学習 導入編 ①課題設定・チーム編成 ②目標設定 ③計画づくり ④事前調査
7月		
9月	活動の進め方 課題別のチーム決定後、学級を2つのグループに分ける。一方が課題別チーム学習を行うときは、他方はプログラミング学習を行う。課題別学習チームとプログラミング学習チームは同一メンバー。課題別チーム学習での指導者は担任と学年団。プログラミング学習の指導者は情報教育担当(藤井・白神)	
10月	プログラミング学習 応用編 テーマに沿ったプログラミングを作成し、人型ロボットを動作させて発表会を行おう ☆一部技術科の授業として設定	課題別チーム学習 実践編 ⑤調査研究・実践体験 ⑥まとめ・資料作成 ⑦成果発表 ⑧振り返り・評価
11月		
12月		
1月	進路・キャリア学習 職業調べを通して、自己の夢や適性と進路との関係を探ろう	
2月		

平成29年度「総合的な学習の時間」年間指導計画 第2学年

目標	人・もの・地域や自然に自らかかわり、自ら課題を追究し、自己の学びのよさや生き方を見つめる	
学習活動 月	必須型プロジェクト学習 【人間・社会】【キャリア】【コミュニケーション】【地域・環境】 【プログラミング学習】	選択型プロジェクト学習 【地域・環境】
4月		
5月	平和学習 広島平和学習を通して、戦争の悲惨さと命の尊さを知ろう	
6月	プログラミング学習 基礎編 人型ロボットのプログラミングの基礎を学ぼう ☆一部技術科の授業として設定	課題別チーム学習 導入編 ①課題設定・チーム編成 ②目標設定 ③計画づくり ④事前調査
7月	職場体験学習 働くことの意義と自己の適性を見つめ、地域で働く人の生き方を考えよう	活動の進め方 課題別のチーム決定後、学級を2つのグループに分ける。一方が課題別チーム学習を行うときは、他方はプログラミング学習を行う。課題別学習チームとプログラミング学習チームは同一メンバー。課題別チーム学習での指導者は担任と学年団。プログラミング学習の指導者は情報教育担当(藤井・白神)
9月		
10月	体験日 10月18～20日	
11月	プログラミング学習 応用編 テーマに沿ったプログラミングを作成し、人型ロボットを動作させて発表会を行おう ☆一部技術科の授業として設定	課題別チーム学習 実践編 ⑤調査研究・実践体験 ⑥まとめ・資料作成 ⑦成果発表 ⑧振り返り・評価
12月		
1月	進路・キャリア学習 高校調べを通して、自己の夢や適性と進路との関係を探ろう	
2月		

平成29年度「総合的な学習の時間」年間指導計画 第3学年

目標	人・もの・地域や自然に自らかかわり、自ら課題を追究し、自己の学びのよさや生き方を見つめる	
学習活動 月	必須型プロジェクト学習 【人間・社会】【キャリア】【コミュニケーション】【地域・環境】	選択型プロジェクト学習 【地域・環境】
4月	修学旅行を通じた体験学習 民泊体験を中心に様々な訪問先の体験を通して、地域に根ざした文化・環境・歴史を知ろう	
5月		
6月	プログラミング学習 基礎編 人型ロボットのプログラミングの基礎を学ぼう	課題別チーム学習 導入編 ①課題設定・チーム編成 ②目標設定 ③計画づくり ④事前調査
7月	活動の進め方 課題別のチーム決定後、学級を2つのグループに分ける。一方が課題別チーム学習を行うときは、他方はプログラミング学習を行う。課題別学習チームとプログラミング学習チームは同一メンバー。課題別チーム学習での指導者は担任と学年団。プログラミング学習の指導者は情報教育担当(藤井・白神)	
9月		
10月	プログラミング学習 応用編 テーマに沿ったプログラミングを作成し、人型ロボットを動作させて発表会を行おう	課題別チーム学習 実践編 ⑤調査研究・実践体験 ⑥まとめ・資料作成 ⑦成果発表 ⑧振り返り・評価
11月	ボランティア体験学習 ボランティア活動を企画・運営し、社会貢献への実践力を身につけよう	
12月	将来の自分の創造 進学に向けての面接を通して、自己を見つめ、豊かな自己表現ができるようにしよう	
1月		
2月		